

# トヨタ GRヤリス/ヤリス

チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

**HYPER  
REV**

ニューズムック  
[ハイパーレブ]  
車種別チューニング&  
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

**vol.253**

2021年7月14日発行

# TOYOTA GR YARIS/ YARIS



ハイパーレブ特選

注目パーツセレクション!

全国有名ショップガイド

快感チューンド大集合

サーキット  
インプレッション



注目のカスタム&チューニング情報を網羅

## ヤリスファンに贈る 待望の1冊が登場!

チューニングメーカーに聞く  
ヤリスチューンの現在地

高性能と美しさの共演

**SPORTS WHEEL  
GALLERY**

最新アイテム満載!

# 700

掲載  
総数

点オーバーの大ボリューム  
チューニング&ドレスアップカタログ





## 剛性、強度、快適性をさらに進化させた 新世代のアクティブコンフォートモデル

### STRADIAⅢ[ストラディアⅢ]

価格：19万8000円～25万8500円

サーキット走行にも対応するホールディング性能と、ストリートでの利便性を高次元で両立させた人気モデルSTRADIAが、Ⅲへと進化してリリース開始となった。3D-CAD解析・設計のボーンフレームと刷新されたシェル構造により、従来モデルに比べて耐荷重強度200%、ねじれ強度40%向上となり、よりハードな走りにも対応。リクライニング機構も剛性、強度、操作性を高めた新設計のレバータイプに刷新されている。

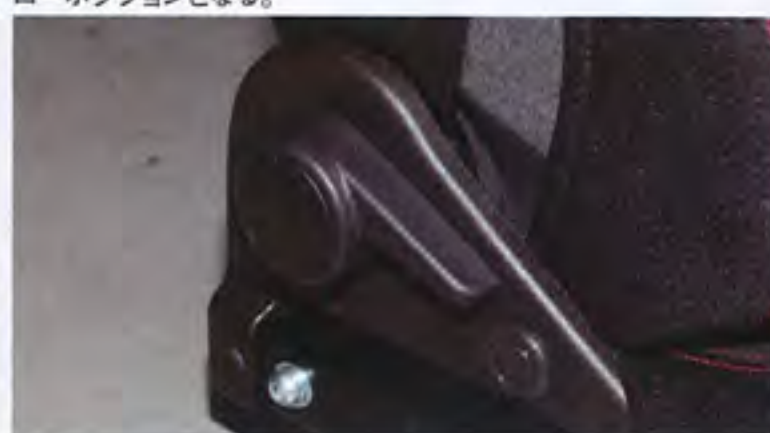
Driver's VOICE  
by 佐々木雅弘

ボクも愛用の  
オールマイティシート



普段は家族とドライブを楽しみながら、たまにサーキットを走るという人に最適なのがこのストラディア。新型は剛性もフルバケットに匹敵するものとなり、ハードなブレーキングや横Gに負けずしっかりと体をホールドしてくれる。ポジションの微調整がしやすいのもリクライニング式のメリットだ。

座面にはサーキット走行に必須となる6点式ハーネス用のベルトホールを新設。リクライニング調整は従来のダイヤル式から剛性、強度に優れた小型のレバータイプに変更。スーパーシートレールROとの組み合わせで、55mmのローポジションとなる。



## 適度なホールド性と快適性の追求で 長距離ドライブの披露を軽減する

### EUROSTERⅡ[ユーロスターⅡ]

価格：10万3400円～12万3400円

40年に渡るモータースポーツからのデータをフィードバックして、座り心地や乗降性、操作性、長時間ドライブの疲労軽減を追求したスポーツコンフォートモデル。ドライバーの体を優しく包み込むニューエルゴノミクスデザインと高級感のあるシート表皮により、愛車のインテリアの質感を高めてくれる。スムーズなポジション調整と前倒しがワンタッチでできるスーパーリクライナーを採用。

程よいホールド感により体圧を分散させ、高い快適性をもたらすシェルデザインを採用。座面サイドの盛り上がりも乗降性を考慮したサイズとしている。高級スエード調生地は質感も抜群。スーパーシートレールMOとの組み合わせで15mmのローポジションとなる。



トータルコーディネートが図れる  
注目のオプションサービスもあり!



ブリッドシートに合わせて、インテリアのトータルコーディネートを可能とするのが、オプションとして提供しているスポーツインテリアサービス。リヤシートは8万8000円から、ドアトリムは1万9800円(1枚)からとなる。

高い快適性で  
長距離移動もラクラク

Driver's VOICE  
by 佐々木雅弘



乗り降りのしやすさや使い勝手はノーマルと同様のレベルなのに、体全体を包み込んでこれのようなホールド感でしっかりと支えてくれるのが魅力。ストリートメインという人にピッタリで、FFのRSグレードにも自信をもってお勧めできるコンフォートスポーツシートだ。



弘選手が徹底的にチェックしていく。アイポイントの高さがウィークポイントと指摘されるGRヤリスの走りを満喫するため、スタイルに合わせたベストなシートを見つけてほしい。

# ステージに合わせたシート選びが GRヤリスのパフォーマンスを左右する

安基準をクリアする高い安全性を獲得。日本製では初となるFIA公認も取得しているのだ。  
今回本誌は、そんなブリッドがGRヤリスのシチュエーションに合わ

せたシートマッチングテストの立ち会いに成功。フルバケットタイプのXEROCS、リクライニングタイプのSTRADIAⅢとEUROSTERⅡの3タイプを、佐々木雅



定番パーツから注目の新製品まで、日本一のチューニングアイテム掲載数を誇るハイパーレブが選んだ注目のアイテムたちを紹介するのがこのコーナー。サスペンションからインテリアパーツ、さらにはドレスアップパーツまで気になるアイテムが勢揃い。見逃さずにジックリとチェックしてくれ！



## BRIDE

ブリッド ☎052-689-2611  
<https://bride-jp.com/>



スポーツシートの新たな価値観の創造をビジョンに掲げ、1981年に創立されたブリッド。40年もの歴史の中でドライバーと直結したクルマの操作性を左右するシートの進化を追求し続け、モータースポーツで性能を磨き上げた独自のスポーツシートは日本が世界に誇る

トップブランドとなっている。車種やドライバーの体型に合わせたベストを提供するために、300を超える豊富なアイテムをラインアップしているが、そのすべてに一貫しているのがメイドインジャパンのこだわり。厳選した素材を熟練のスタッフが手作業で仕上げ、保



LOW MAXシステム対応シートの性能をフルに引き出すために欠かせないのが、専用のスーパーシートレールLF。(2万2000円)

### レーシーな頭部保護ヘッドガードを装備した ストリート対応の新世代レーシングフルバケ XERO CS[ゼロ・CS]

価格：10万4500円～16万2800円

全身を包み込むラウンド(猫背)形状のバックレスと形状と、高速での横Gから頭部をホールドするヘッドガードを採用した新世代のレーシングフルバケットシートXERO。CSタイプは車検対応型のセミヘッドガード装備モデルだ。LOW MAXシステム対応のシェル設計により、スーパーシートレールLFとの組み合わせでGRヤリスのシートポジションを65mmローダウンと、シートポジションのハンドルセンター化を実現している。



Driver's VOICE  
by 佐々木雅弘

これぞ究極の  
モータースポーツ用  
シート!

これまでにプライベートやレースで様々なブリッドシートを使ってきたが、このXEROは間違いなくブリッド史上最強といえる。シートとレールの剛性が段違いで、Gやグリップ感をダイレクトに感じるができるんだ。まさにサーキットでコンマ1秒にこだわる人のためのスポーツシートといえるね。



シート底部にレールの逃げを設けたLOW MAXシステム対応設計で、ローポジション化を実現。セミヘッドガードの採用で、横Gからの頭部のガードと保安基準(車検対応)を両立させている。座面前方を持ち上げたシェル形状は、サブマリン現象の抑制を狙ったもの。サイドに施されたキルティング加工により、高いフィット感も実現している。

